



もてなしドーム

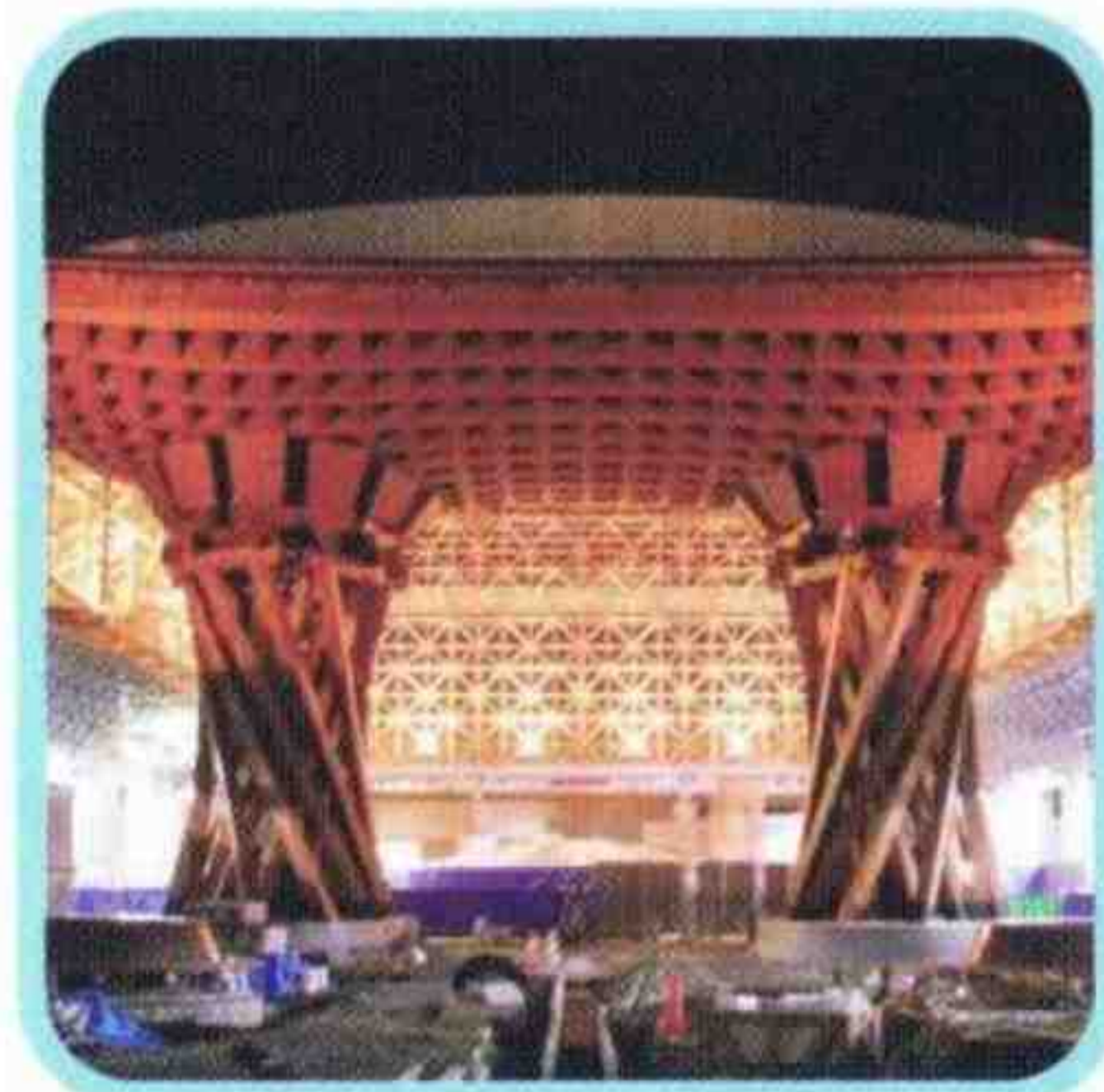
- 面積：3,000㎡
- 高さ：29.5m

地上部の歩行者空間を覆う大屋根は、「金沢らしさ」の象徴であり、多雨多雪地域の金沢において「駅を降りた人に傘を差し出す、もてなしの心」を表現しています。

形状は、曲率90mの球面を持つドームを歩行者空間の形状に合わせ切り取ったものであり、屋根及び壁面をあわせ3,019枚のガラス（約1.5mグリッド）を使用しています。

構造形式はアルミニウム合金立体トラスと張力を導入したケーブルからなるハイブリッド構造とし、積雪180cmの荷重条件に対しても薄い屋根面を可能にしています。また、アルミニウム合金の特性を活かし、トラス構造をすっきりさせ、金沢の伝統工芸のもつ細やかさや軽やかさを表現しています。

一般公募による愛称募集で『もてなしドーム』と名付けられ、広場のシンボリックな空間として機能することが期待されています。



鼓門

- 高さ：13.7m
- 天幅：24.2m

大屋根の前面である駅東広場の正面に設置し、近代的な素材の大屋根とは対照的に伝統的な木造建築物としています。

形状は、金沢の伝統芸能である加賀宝生の鼓をイメージした2脚の柱に、緩やかな曲面を描く屋根をかけたもので、素材は構造体に米マツ集成材を使用し、屋根材は銅板の一字葺きとしています。都市の門としての役割だけでなく、大屋根の雪受けと雨水の貯留槽への導流や地下部の換気機能を合わせ持っています。



問い合わせ

金沢駅前イベント広場運営センター

〒920-0858 金沢市木ノ新保町2番地金沢駅東もてなしドーム地下広場

TEL.FAX 076-221-5952

E-mail: ibentohiroba@city.kanazawa.ishikawa.jp

金沢駅東広場 もてなしドーム

ご利用について



